

いるから通信

【発行所】 旭川市大町2条15丁目92番地の16

【相川記念病院患者家族会事務所】 TEL0166-51-3421

新年あけましておめでとうございます。厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。本年も「病院家族会」および「家族会通信いるから」をどうぞ宜しくお願い致します。

昨年は感染性胃腸炎の流行のため予定しておりました家族会忘年会およびクリスマス演芸会が中止となり、皆様には多大なるご迷惑をおかけ致しましたこととお詫び申し上げます。演芸会につきましては、改めて開催することとなりましたので通信の中でご案内させていただきます。

一時は感染拡大の予防のため入院中の患者様との面会もお断りさせていただいておりましたが、1月に入り一段落し病院も落ち着きを取り戻しております。

一方でインフルエンザの流行の兆しが出てきておりますので、皆様もお出かけの際は感染予防に留意されて下さい。

行事案内

2月・3月の家族会は「学習会」です。2ヶ月間にわたりまして佐々山医師の学習会を予定しております。ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。

【第1回目】 テーマ『統合失調症について ①』
平成25年2月8日（金）14：00～15：00

【第2回目】 テーマ『統合失調症について ②』
平成25年3月1日（金）14：00～15：00

【講師】 佐々山竜一医師

【申込】 不要 ※当日直接当院にいらしてください。

【集合場所】 相川記念病院 会議室

2013 演芸会・バザー開催

先日、残念ながら中止となりましたクリスマス演芸会・バザーですがこの度、日程変更し、開催日が決まりましたのでご連絡いたします。ハンドベル、合唱や、ダンスやバンド演奏などあたらしい演目をお楽しみください。バザーでは家族会からの出展もございます。お誘いあわせの上、たくさんの方々の参加をお待ちしています。

【日時】	平成25年2月1日（金）10：15～15：00
【演芸会会場】	相川記念病院体育館
【バザー会場】	デイケア宇多里1階デイルーム

中條院長が講師として研修会を行いました ～ 認知症に関する研修会 ～

昨年11月に北星・旭星地区・春光・春光台地区の包括支援センター、本年1月には永山地区の地域包括支援センターが主催する認知症に関する研修会に当院の中條院長が講師として参加されました。

研修会には地域住民および高齢者事業所等のケアマネージャーや介護員の方など、多くの方が参加され、認知症に対する関心高さがうかがえました。

研修会の内容は認知症の基礎的なお話をはじめ、もの忘れと認知症の違い、また認知症の方へのケアの方法などでした。ここ旭川市でも地域の高齢化は進み、認知症は身近な病気ともいえます。認知症に関する正しい知識とケアの方法等の普及のためにも当院でも、地域協力していきたいと考えています。



行事報告

佐々山医師を講師とし、2月・3月と2ヶ月に渡り、「統合失調症について」をテーマに勉強会を行いました。統合失調症は脳内の神経伝達物質のバランス異常が原因で起こる病気で、症状が多様であること、神経伝達物質のバランスを整えるため薬物療法が有効で、継続が必要であること、薬の効果には個人差があり、自分にあった薬を見つけることが重要であること、薬物療法だけではなく、デイケア等のリハビリが必要であることなど病態と経過に応じた治療について説明がありました。また、家族のサポートも大きな鍵となっており、適切にかかわることは当事者の回復につながるといったお話もあり、そのポイントについての説明もありました。

病気の理解が深まるほど病状のコントロールがうまくいくことが多いためデイケアの方でも当事者を対象に病気の勉強会を定期的に行っていますが、回復のためにはご家族を筆頭に周囲の病気に対する理解も必要です。特に同じ境遇にある家族同士での勉強が効果的とのお話もありました。今後も家族会では病気の勉強会を継続していきたいと考えておりますので、皆様ぜひご参加よろしくお願いたします。

編集後記

2013年、最初の家族会通信です。本年もよりよい家族会及び家族会通信になるよう事務局一同努力して参りますので、みなさまのあたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。今後の家族会にもお誘い合わせの上、みなさまの参加をお待ちしております。

次回のいるから発送は3月23日頃を予定しております。

【家族会事務局担当 横山・高畠・五所】